

取組事例 中標津町の地域資源を利用した交流人口の拡大

(中標津町)

中標津町では、立地条件を生かし、ゲートウェイ空港としての機能を持つ中標津空港を活用し、海外も視野に入れた観光客誘致に関係機関と協力して取り組んでいるほか、大学のゼミ・サークルを招き、地域内資源を有効活用して地域課題を学びながら住民との交流活動などを行っている。

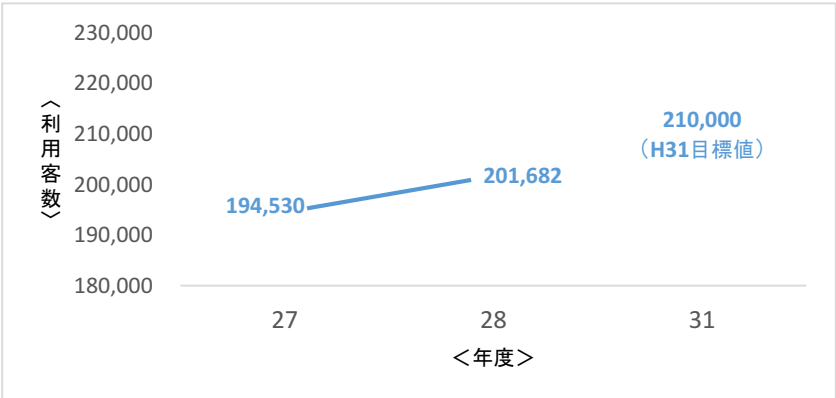
関連数値目標・KPI ※代表的なものを記載

	基準値 (H27)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
中標津空港 利用客数	194,530人	201,682人	210,000人	96%

取組の推進体制

町民等の意見を幅広く反映させるために、役場と町民や有識者で構成する「中標津町総合戦略推進委員会」を設置し、検証作業を進めている。

中標津空港利用客数



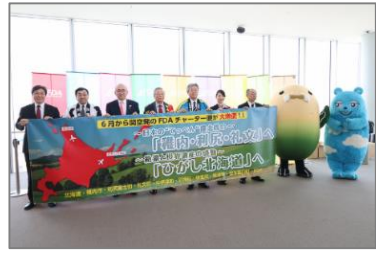
観光客及び中標津空港利用客数は年々徐々に増加している。

取組事例

観光客の誘致

○主な取組

- ・ ANAとの連携事業として広告宣伝、旅行商品企画・販売、観光客誘致の取組
- ・ 利用促進事業として利用促進キャンペーン、国内外旅行会社招聘対応、FDA（フジドリームエアラインズ）のチャーター便就航に向けたプロモーション活動



○主な成果

- ・ 中標津空港利用客数が平成27年194,530人から、平成28年度には201,682人まで増加し、年間観光客入込客数が平成26年度の31万8千人から平成27年度には33万6千人まで増加している。



魅力発信交流事業

○主な取組

- ・ 町外に住む大学生などをゼミ・サークル単位で積極的に町に招き、町民との交流活動を通じて地域課題を学び、次世代を担う地域の人材育成を図る。
- ・ 中標津町総合体育館供用開始に伴うオープニングイベントとして、連携協定を締結している日本体育大学による「集団行動」の実演・教室の開催が行われた。

○主な成果

- ・ 平成29年度は、日本体育大学から学生及び教員合わせて107名が町を訪問し、小中学生や教員へ「集団行動」の指導が予定されており、事業のさらなる推進が期待される。